



西部教育局きらりと光る宝もの情報 今月のトピック紹介版

2月号!!

【10の視点】を活かした授業づくり

とっとりの授業改革10の視点を活かした授業づくりについて紹介しています。

今年度も残り2ヶ月となり、まとめの時期になってきました。授業評価についての確認をお願いしたいと思います。子どもが自ら学び自ら考え生きる力を育む授業づくりのためには、教職員による授業評価とともに子どもによる授業評価が大切です。子どもによる授業評価は、子ども自身が自らの学び方を振り返りよりよい学びへの改善を図っていくことにつながると同時に、教職員にとっても、子どもの学びの実際を確認して授業改善の視点を明確にすることができる効果があります。

特別支援教育ほっと通信

今年度のまとめと同時に次年度に向けた準備の時期になりました。子どもにとって新たな環境の中でどのようなスタートを切るかということは、その後の学校生活に大きく影響します。

子どもが安心して学ぶことができる環境や支援の在り方を異校種間で確実に引き継ぐことは、環境が変わっても、子どもたちが充実感や達成感を感じながら学校生活を送ることにつながります。本号では、園から小学校へのスムーズな接続について紹介しておりますので、次年度への引き継ぎを計画される際の参考としてください。

上記、付箋をクリックするか、西部教育局HP「西部教育局きらりと光る宝もの情報」をご覧ください。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/102586.htm>